

よりよい学校をみんなで作ろう

2025年(令和7年)3月18日

福山市立桜丘小学校

1 登下校

- 登校班で並んで、通学路を通り8時20分までに学校へ登校しよう。
- 交通ルールを守ろう。
- 登校班で出発したら、忘れ物をとりに帰らないようにしよう。
- 学校を休む場合は、できるだけ連絡帳で連絡しよう。
- 学校から帰るときも、通学路を通り、寄り道などしないで家に帰ろう。
- 下校後、校舎内に入る時は職員室の先生に必ず用件を言って入ろう。

2 休憩時間の過ごし方

- 天気の良い日は、外へ出て運動場で遊ぼう。
 - (雨の日は、自由帳や読書をして教室で過ごそう。)
 - 遊んではいけない所
- わたりろくか・中庭・昇降口・給食室のまわり・体育館とそのまわり
- 遊具は安全で正しい使い方をしよう。
 - 使った遊び道具のあとかたづけをしよう。

3 基本的な生活習慣

- 時間を守ろう。
- 早寝(低学年9時・高学年10時)、早起きをしよう。
- 自分からすすんで大きな声で相手の目を見てあいさつしよう。
- ハンカチとティッシュを持って来よう。
- 手洗いうがいをしよう。

4 持ち物

- 持ち物、身につけている物に名前を書こう。
- シューズには名前をはっきり書こう。
- 学習用品以外は持って来ない。
- 筆箱の中には、鉛筆5本ほど(HB、B、2B)・赤鉛筆、青鉛筆それぞれ1本ずつ(ボールペンでも可)・消しゴム・ものさしを入れよう。
- 筆記用具は華美にならず、また学習の妨げにならないものを持って来よう。

5 服装

- 夏服…紺の規定服のズボン、つりスカート
白の半袖ポロシャツまたはカットソーシャツ、ブラウス
- 冬服…紺の規定服の上着、ズボン、つりスカート
白の長袖ポロシャツまたはカットソーシャツ、ブラウス
- くつ…白を基調にしたくつ(スパイク・トレーニングシューズは不可)
- くつ下…白・黒・紺を基調とする。
- 帽子…(夏帽子)白の規定帽 (冬帽子)紺の規定帽
- 名札…規定の名札を胸ポケットにつけよう。
- 髪型…前髪は目にかからないように黒(紺)のピンで留めよう。後ろ髪は肩を目安にして長い場合はくくろう。
- *髪をとめるゴムは、黒・紺・茶とし、髪飾りはつけない。
- *髪の色を染めたり、パーマをかけたりしない。

夏服、夏帽子は6月～9月、冬服、冬帽子は11月～4月を目安とする。
気候に合わせて規定服や規定帽を選んでよいこととする。

- 体調や気温にあわせ防寒着、長ズボン(色は黒・紺・グレー)、ベスト(黒・紺・グレー)を着用しても良いが、体育の授業では着替える。
- 多少のラインなどは許容範囲とする。
- 手袋やマフラー、防寒着などは、原則登下校以外は着用しない。
- 【補定事項】
- *防寒着として着用して良いもの
- ・ジャンパー ウィンドブレーカー マフラー ネックウォーマー 手袋
- *着用を避けるもの
- ・タイツやレギンス(体育授業時の更衣に手間取るため)
- ・パーカー(フードやひもが引っ掛かり危険なため)
- ・ジーンズ(活動等を行う際に動きにくい)

6 お金の使い方

- 用事がないのに店へ行かない。
- お金を使うときは家の人に相談しよう。
- おごり合いをしない。お金の貸し借りをしない。

7 交通ルール

- 自転車に乗るときは、ヘルメットをかぶろう。
- 右側を歩き、道路をわたるときは左右を確かめよう。
- 信号を確かめてわらう。
- 自転車の2人乗りはしない。
- 乗る前には自転車の安全点検をしよう。

8 校内での過ごし方

- 放送の時には静かに聞こう。
- チャイムの合図を守ろう。
- 自分の教室以外へ入る時は学年・名前・用件を伝えよう。
- ペランダには出ない。
- トイレやくつ箱のはきものをそろえよう。
- 教室から出る時は、机を整頓して、椅子をきちんと入れよう。
- ろう下は静かに右側を歩こう。
- 掃除は、学校を美しくするため、時間いっぱいがんばろう。
- ガラスなど、ものをこわした人は、担任の先生に様子を話し、後かたづけをしよう。(場合によっては、負担してもらうことがあります。)

9 安全な遊び方

- 帰宅時刻を守ろう。4月～9月・・・午後6時
10月～3月・・・午後5時
- 子どもだけでゲーム場・ゲームコーナーへ行かない。
- 友達ともの貸し借りをしない。
- 変電所や他人の家に勝手に入らない。
- 学校へ来る時は食べ物やゲームを持って来ない。
- あふない遊びや人のめいやくになる遊びはやめよう。
- 外出時は、行き先、帰る時刻を家族にはっきり伝えよう。
- 外出時は、防犯ブザーを持っていこう。
- 一人での行動はできるだけやめよう。
- 子どもだけで学区外に出ない。家の人の許可があり、目的がはっきりしている場合はよい。(習い事、通院、おつかいなど)
- 知らない人にさそわれてもついて行かない。
- 身に危険が起ころうになったら、交番や子ども110番の家、近くの家などに助けを求めよう。
- 自転車で学校へ来た時は駐輪場へ並べておこう。
- ローラースケートやブレイブボード、一輪車は道路でしない。
- エアガン、石を投げるなど危ない遊びはしない。
- 川、海などへ子どもだけで行かない。
- 落書きをしない。